



第466回 番組審議会

1. 日 時 平成23年7月19日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 11名

出席委員 10名

委員 長 清野 雅子

副委員 長 千葉 幸長

委員 望月 善次

委員 坂本 修

委員 柴田 和子

委員 池田 克典

委員 吉江 信博

委員 鈴木 正之

委員 平 英一

委員 遠藤 雅也

欠席委員 1名

委員 福田 泰司

社側出席者 矢後 勝洋 (代表取締役会長)

檜崎 憲二 (代表取締役社長)

石井 修平 (専務取締役)

淵沢 行則 (報道制作局長)

菅野 智 (営業局長)

野田 喜代志 (報道制作局次長)

栢澤 卓巳 (制作部副部長)

事務局 山信田 寧 (編成技術局長)

畠 義真 (編成技術局編成部長)

平山 亜希子 (編成技術局編成部主任)

4. 議 題

1. 6/25(土)10:30~11:25 ふるさと 元気商店 IN 陸前高田市
2. 放送番組種別の公表制度について
3. その他ご覧になった番組についてのご意見

5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・ 視聴者からのご意見
- ・ 放送番組種別についての資料

6.意見

委員側意見

○大型店ではない小さい商店のがんばりを紹介されていて、共感がもてた。商品を並べるにはいろいろな人の協力があるはずで、チームワークまで思わせる、見てるこちらにも応援したくなる内容だった。

○場所の地図の紹介がなかったのでその紹介があったらいいと思う。

○民謡については、歌詞が分からなかったなので、文字で情報を流してもらえたらよかった。

○震災の復興へ向けたよい取り組みで、地元局の存在を感じられる内容だった。

○冒頭で「がんばる方々を紹介する番組」と内容を紹介してくれたので、主旨が分かった。ネーミングとしてもいいと思った。

○番組タイトルから商業の復興かと思ったが、いわば町の人々全体が主役でよかった。

○一本松の話題では、7万本からの生き残りのドラマチックな話なので、もう少し取り上げ方が大きくてもいいと思う。

○新番組の特徴はなにかと改めて聞きたい。

○陸前高田の復興に向けた力強いうねりはしっかりと捉えていた。

○アナのテンポもよかったし、応援メールも現地で取り上げたメール個々が的確なピックアップだった。

○サッカーチームのこどもたち、プール清掃のこどもたちからは元気が伝わった。

テレビ岩手側意見

○この番組は被災地の復興に向けて歩き始めた方々、被災地でたくましく生きる子供を柱に作ろうとしている。

○民謡の歌詞は方言が多くて分かりづらいので、次回から改めたい。

○震災関連の番組は多いが、毎日のニュースでは伝えきれないこと、被災地の方の思いを共有したいということで、はじめた。

○週1回番組を放送するのは、製作資金やスタッフのやり繰りが難しく、月1回、沿岸を回りながら放送する。

○番組種別の基準日については番組審議委員の意見を受けて原案の報道番組に「問題点」という文言を付け加え「社会にとって重要なあるいは関心のある時事的な動きや問題点を報じる番組」とすることで番組審議会への答申を得た。

7. 審議内容

別載のとおり

8. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

9. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

・自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」

平成23年7月26日(火) (午前11時45分～11時52分放送) で、審議の概要を放送。

・支社・支局に議事録を設置

・当社のインターネットのホームページで議事録を公開